

令和2年度 子どもに関する予算の主な内容(当初予算分)

No	区分	所管課	事業名 ※()は一般会計歳出の款・項・目	予算額 (千円)	事業内容
A 私たちは「住む人が誇り、だれもが訪れたいまち」をめざします					
A1 歴史・文化遺産を守り、活かし、伝えます					
1	拡大	景観推進室	(8-5-1) 景観推進費	19,773	歴史、文化、自然に育まれた長崎らしい魅力ある景観まちづくりを推進する。 【拡大分】 3,921千円 市民と協働で質の高い景観まちづくりを進めていくため、景観専門監による市民向けの「景観まちづくり講座」や子ども達が景観を通して自分達のまちについて知り、郷土愛を高めるための「景観教育」等を行う。
A4 国際性を豊かにします					
2		国際課	(2-1-9) 子どもゆめ体験費	10,466	次世代を担う長崎の子どもたちを姉妹都市・市民友好都市等に派遣し、現地の人々との交流を通じて「個性輝く世界都市」としての人的ネットワークを拡大するとともに、文化・習慣などを肌で感じるにより、国際性を有する人材の育成を図る。 ・派遣先 セントポール市(アメリカ) ・期間 令和2年8月12日～20日の9日間(予定) ・派遣人数 中学生16名、引率者3名(予定)
3	新規	国際課	(2-1-9) 福州市友好都市提携40周年記念事業費	5,028	長崎市と中国・福州市との友好都市提携40周年を記念し、友好親善訪問団を相互派遣するとともに、40周年を契機とした学校交流や記念事業等を実施することにより、両市の結びつきを強め、様々な分野での今後の交流促進につなげる。 ・福州市への公式訪問団派遣 (令和2年9月21日～9月26日の6日間(予定)) ・福州市訪問団受入れ(令和2年10月(予定)) ・福州市学校との交流 ・福州市ペーロンチームの受入れ など
C 私たちは「活力に満ち、発展し続けるまち」をめざします					
C4 新しい企業・新しい産業を創造し育成します					
4		商工振興課	(7-1-2) 高校生チャレンジショップ事業費	371	長崎市では、進学や就職・転職を契機として、特に若い世代の転出超過が著しい状況が続いている中、若者の企画やアイデアを実現につなげるための「チャレンジできる場」の仕組みをつくることで、若者に「選ばれるまち」を目指すため、高校生の企画、運営によるチャレンジショップを実施し、将来的な地元就職や創業について検討するきっかけをつくる。
E 私たちは「安全・安心で快適に暮らせるまち」をめざします					
E4 安心できる消費生活環境をつくります					
5	新規	消費者センター	(7-1-1) 若年者消費者教育強化事業費	3,728	民法改正の成年年齢引下げ(2022年4月1日施行)に対応し、若年者の消費者被害の防止、また自立した消費者の育成のため、若年者の消費者教育を推進する「(仮称)消費者教育推進員」を消費者センターに配置し、学校等と連携して消費者教育に関する取り組みを強化する。
F 私たちは「人にやさしく、地域でいきいきと住み続けられるまち」をめざします					
F4 安心して子どもを生み育て、子どもの健やかな育ちを図ります					
6	新規	子育て支援課	(2-1-1) 市民提案型協働事業実施費 (つながる子育て支援事業)	551	初めての出産を控えた妊婦を対象として、仲間づくりの場を提供し、子育ての孤立化を防止するとともに、子育て支援に関する情報提供や子育て支援センターの利用を促すなど、出産後の円滑かつ効果的な支援につなげていくため、民間団体と協働して、「プレママ交流会」を開催する。 ・名称:プレママ交流会 ・会場:上長崎地区ふれあいセンター ・実施回数:年10回
7		子育て支援課	(3-2-1) 子ども医療対策費	1,081,486	子どもの医療費の一部を助成し、子どもの健康保持と子育て家庭の経済的負担の軽減を図る。 ・助成対象 入院・通院ともに中学生まで ・自己負担額 1医療機関につき1日800円、1月1,600円を上限

令和2年度 子どもに関する予算の主な内容(当初予算分)

No	区分	所管課	事業名 ※()は一般会計歳出の款・項・目	予算額 (千円)	事業内容
8	拡大	子育て支援課	(3-2-1) 子育て支援センター運営費	74,096	子育て支援センターの運営団体に交付している運営費補助金について、子育て支援センターの適正かつ安定した運営を図り、地域の子育て支援機能の更なる充実に資するため、補助限度額を増額改定する。併せて、現在の週3日型から発達障害支援特化型を区分新設し、支援を行う。 ・週6日型補助上限額 5,126,000円 ⇒ 5,146,000円(平均利用組数 10組以下) 5,473,000円(" 11組以上14組以下) 5,800,000円(" 15組以上) ・週3日型補助上限額 2,530,000円 ⇒ 2,544,000円(一般型) 3,289,000円(発達障害支援特化型)
9		幼児課	(3-2-1) 病児・病後児保育費	88,650	保護者の就労等の理由により、病気又はその回復期にある児童(乳児・幼児又は小学校に就学している児童)を、集団保育及び家庭で保育できない場合、医療機関等に委託し、その児童を一時的に保育する。
10	拡大	こどもみらい課	(3-2-1) 放課後児童健全育成費	1,529,269	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対して、放課後等の適切な遊びや生活の場を提供し健全な育成を図る。 ・放課後児童クラブに対する運営の支援による質の向上 ・ひとり親家庭等の児童の利用料減免に加え、減免対象を傷病が理由の生活保護受給世帯、就学援助受給世帯の児童に拡大する。
11		こどもみらい課	(3-2-1) 放課後子ども教室推進費	11,340	放課後や週末等に放課後子ども教室を実施し、子どもたちの安全・安心な居場所づくりを推進する。 ・放課後子ども教室を実施する小学校区数の拡大 令和元年度 50校区 ⇒ 令和2年度 58校区
12		幼児課	(3-2-1) 民間保育所等運営費補助金	234,471	民間保育所等の運営及び保育内容の充実並びに職員の処遇の改善等を図るため助成を行う。
13	新規	幼児課	(3-2-1) 医療的ケア児保育支援費補助金	8,079	保育所等において、痰吸引や胃ろうなどの医療的ケアを必要とする児童の受入れを行う施設を指定し、医療的ケア児に対応する看護師の件数相当額を助成することで医療的ケア児の受入れの安定化を図り、保育の充実を図る。
14	新規	幼児課	(3-2-1) 民間保育所等ICT化推進事業費補助金	27,750	保育所等における事務のICT化を行い、保育士等の事務負担を軽減することにより、子どもと向き合う時間を増やし、保育の質の向上につなげるとともに、働きやすい環境を整備することで、保育士の定着を図るもの。
15	新規	幼児課	(3-2-1) 保育所等AI入所選考システム導入費	10,945	事務量が膨大な保育所入所選考に係る事務について、AIを用いた入所選考システムやRPAを導入することにより、事務量の軽減、施設や保護者への通知の迅速化を図る。
16	新規	子育て支援課	(3-2-1) 【補助】児童福祉等施設整備事業費 ・全天候型子ども遊戯施設	54,200	次の時代を担う子どもたちが、豊かな自然環境の中で思いっきり遊び、成長できるように「あぐりの丘」に全天候型子ども遊戯施設を整備する。 ・事業期間 令和元年度～令和4年度 令和2年度 実施設計、土質調査
17	新規	子育て支援課	(3-2-1) 【補助】児童福祉等施設整備事業費 ・子育て支援センター	7,254	現在開設している子育て支援センターについて、安全かつ快適な利用を図るため施設整備を行う。 ・緑が丘地区子育て支援センター空調設備取替 ・土井首地区子育て支援センターブロック塀改修設計委託
18	新規	子育て支援課	(3-2-1) 【補助】児童福祉等施設整備事業費補助金 ・子育て支援センター	6,000	子育て支援センターの運営団体に対し、子育て支援センターを開設するために行う施設整備等の補助金を交付する。 ・1センターあたりの補助上限額 2,000,000円 ・設置区域 3区域
19	新規	こどもみらい課	(3-2-1) 【補助】児童福祉等施設整備事業費 ・放課後児童クラブ	616	放課後児童クラブ施設における建築基準法上不適合となる既存ブロック塀の改修工事を行うための設計業務を委託する。 ・整備校区 南陽小(菜の花学童クラブ) ・事業期間 令和2年度 ・改修工事のための設計委託費

令和2年度 子どもに関する予算の主な内容(当初予算分)

No	区分	所管課	事業名 ※()は一般会計歳出の款・項・目	予算額 (千円)	事業内容
20	新規	こどもみらい課	(3-2-1) 【補助】児童福祉等施設整備事業費補助金 ・放課後児童クラブ	84,249	放課後児童クラブ利用児童数の増加に伴う既存施設狭あい化の解消等のための児童クラブ施設整備に係る経費を補助する。 ・補助対象 施設整備を行う法人 ・整備校区 戸町小、大園小、畝刈小
21		幼児課	(3-2-1) 【補助】児童福祉等施設整備事業費補助金 ・民間保育所	197,012	入所児童の保育環境の向上及び保育所待機児童の解消を図るため、民間保育所において定員増を伴う増改築の整備にかかる経費を助成する。 ・補助率 3/4 ・整備場所 バンビーノ保育園、聖母保育園
22		幼児課	(3-2-1) 【補助】児童福祉等施設整備事業費補助金 ・民間認定こども園	472,813	入所児童の保育環境の向上及び保育所待機児童の解消を図るため、民間認定こども園において定員増を伴う増改築、老朽施設の整備にかかる経費を助成する。 ・補助率 3/4 ・整備場所 聖母の騎士幼稚園、女の都幼稚園、第二ひかり幼稚園
23	新規	幼児課	(3-2-4) 【単独】児童福祉施設整備事業費 ・市立保育所	55,500	市立中央保育所における建築基準法上不適合となる既存ブロック塀の改修工事を行うにあたり、景観形成重点地区に該当するため、景観に配慮した工法により実施する。 ・事業期間 令和2年度～令和3年度 【債務負担行為を設定 総事業費：92,500千円】
24		幼児課	(3-2-2) 民間保育所等施設型給付費	14,547,500	市町村が施設型給付費の支給に係る施設として確認をした教育・保育施設における、教育・保育給付認定子どもの特定教育・保育に要した費用について支給する。 ・保育所 7,786,149千円 ・認定こども園 6,011,647千円 ・幼稚園 749,704千円
25	拡大	こども健康課 中央総合事務所 東総合事務所 南総合事務所 北総合事務所	(4-1-3) 乳幼児健康診査費	49,778	乳幼児期の発育の最も著しい時期に健康診査(新生児聴覚検査、乳児一般・精密健康診査、発達健診、歯科健診)を実施し、異常の早期発見と適切な保健指導を行い、乳幼児の健全な発育発達を促す。 ・新生児聴覚検査においては、里帰り出産等で県外受診した場合の助成を開始する。
26	拡大	子育て支援課 住宅課	(8-6-1) 子育て住まいづくり支援費補助金	22,126	安心して子どもを生み育てることができる環境づくり及び子育て家族の経済的負担の軽減を図るため、多子世帯又は新たに3世代で同居若しくは近居するための住宅の新築・取得・改修費用の一部を助成する。 ・補助率1/5 ・限度額 A 多子世帯又は小学生以下の子ども(妊娠中を含む)がいる子育て中の世帯 新築住宅 200千円 中古住宅 400千円 B 夫婦の年齢の合計が申請時点で80歳以下の将来子育てを希望する世帯 新築住宅及び中古住宅 200千円
F7 自らすすめる健康づくりを推進します					
27		健康づくり課	(4-1-4) フッ化物洗口推進費	8,578	こどものむし歯予防に有効なフッ化物洗口の実施を推進するため、市内の保育所、幼稚園、認定こども園、小・中学校に対し必要な薬剤及び消耗品を支給・助成する。
F8 安心できる衛生環境を確保します					
28		こども健康課	(4-1-4) 乳幼児インフルエンザ予防接種費	62,624	インフルエンザへの感染又は重症化を予防し、併せてそのまん延を防止するために、医療機関への委託により乳幼児を対象としたインフルエンザの任意予防接種を実施する。
29	拡大	こども健康課	(4-1-4) 定期予防接種費	745,208	伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、予防接種法に基づく定期予防接種について、全額公費負担して委託医療機関で実施するとともに、県外での接種費用を助成する。 ・令和2年10月よりロタウイルスワクチンを追加。

令和2年度 子どもに関する予算の主な内容(当初予算分)

No	区分	所管課	事業名 ※()は一般会計歳出の款・項・目	予算額 (千円)	事業内容
G 私たちは「豊かな心を育むまち」をめざします					
G1 次代を生きぬく子どもを育みます					
30		学校教育課	(10-1-5) 平和教育推進費	9,305	平成30年度に、新たに加えた柱「平和の創造」のもと、教師用の『平和教育手引書』に基づき、「他者の意見を尊重しながら自分の言葉で平和を語り、行動できる児童生徒の育成」を目指した平和学習を充実させる。
31		学校教育課	(10-1-5) 学力向上推進費	10,959	国、県の学力調査に加え、長崎市独自の学力調査を実施することで、小学校3年生から中学校3年生までの7か年に渡り、細やかな学習指導を行い、学力の定着を図る。特に英語の学力テストについては、国際的な指標で英語力を評価し、その能力を育成していくことができるよう、英検IBAを実施する。
32		学校教育課	(10-1-5) 国際理解教育推進費	203,858	様々な国の人と共に生きる豊かな心を育てるため、市立全小中学校への外国語指導助手等の派遣や、国際交流イベント及びスピーチコンテスト等を実施し、自ら進んで外国人と交流する国際感覚豊かな子どもの育成を目指す。
33		学校教育課	(10-1-5) キャリア教育推進事業費	17,816	長崎市版キャリア教育「長崎LOVERS育成プログラム」のもと、小中学生が自らの生き方や将来の職業生活について考えを深めたり、コミュニケーション力を高めたりしながら、社会的、職業的に自立し、社会の中で他と協力して、自分らしい生き方を実現させようという心を育成することを目的に、キャリア教育講師派遣や市立学校間ふれあい交流学习、まちづくりアイデアコンテストを実施する。 また、「長崎の宝」発見発信事業や、宿泊体験学習、生徒会リーダー研修を引き続き実施する。
34	新規	学校教育課	(10-2-1) 教科書・指導書購入費	207,576	令和2年度から使用する小学校の教科書の採択に伴い、市立小学校に教師用教科書と指導書を整備する。 ・教師用教科書 12,753冊(11教科13科目) ・指導書フルセット 4,022セット(11教科13科目) ・指導書指導編 65冊(11教科13科目)
35	拡大	教育委員会 総務課	(10-2-2、10-3-2) 要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費	268,904	令和2年度から国が要保護者の学用品費等の支給単価を増額したことに伴い、準要保護者の支給単価についても同様に増額するもの。 【拡大分】 6,328千円 対象者数 ・学用品費 小学校 4,099人 中学校 2,126人 ・新入学用品費 小学校 1,405人 中学校 1,445人
36	拡大	教育委員会 総務課	(10-2-2、10-3-2) 小・中学校特別支援教育就学奨励費	7,030	令和2年度から国が学用品費等の支給上限額を増額したことに伴い、国と同額を設定するもの。 【拡大分】 64千円 対象者数 ・学用品費 小学校 305人 中学校 54人 ・新入学用品費 50人 中学校22人
37		施設課	(10-2-1、10-3-1) 耐力度調査費	27,278	学校毎の施設整備計画(改築又は改修計画)の策定に向け、建物の健全性を測る判断指標とするため耐力度調査を3ヶ年計画で実施する。 ・事業期間 平成30年度～令和2年度 ・令和2年度 耐力度調査(小学校:12校、中学校:8校)
38		施設課	(10-2-4) 【補助】小学校整備事業費 ・伊良林小校舎等改築	97,700	老朽化した伊良林小学校の校舎等を改築する。 ・事業期間 平成27年度～令和3年度 ・令和2年度 運動場等整備、体育倉庫・屋外便所整備ほか
39		施設課	(10-2-4) 【単独】小学校整備事業費 ・小島小校舎等改築	206,000	老朽化した小島小学校の校舎等を改築する。 ・事業期間 平成28年度～令和11年度 ・令和2年度 基本実施設計、取付道路(仮橋)整備、代替グラウンド整備ほか

令和2年度 子どもに関する予算の主な内容(当初予算分)

No	区分	所管課	事業名 ※()は一般会計歳出の款・項・目	予算額 (千円)	事業内容
40		施設課	(10-2-4) 【単独】小学校整備事業費 ・西浦上小校舎等改築	8,000	老朽化した西浦上小学校の校舎等を改築する。 ・事業期間 平成30年度～令和8年度 ・令和2年度 敷地等測量設計
41		施設課	(10-2-4) 【補助】小学校整備事業費 ・ブロック塀等改修	131,100	学校敷地内に設置しているブロック塀及びレンガ塀で基礎の設置や鉄筋の配筋が建築基準法に不適合となるものを、児童生徒等の安全性を確保するためにフェンスへの取替えや改修を行う。 ・21校(51か所)
42		施設課	(10-2-4) 【補助・単独】小学校整備事業費 ・大規模改造	156,200	学校施設の損耗や機能低下に対する復旧措置及び内部改修などにより教育環境の改善を図る。 ・校舎、屋内運動場外壁・屋上防水改修 稲佐小学校 ・屋外トイレ設置工事 三重小学校
43		施設課	(10-2-4) 【単独】小学校整備事業費 ・諸工事	54,600	学校施設の損耗や機能低下に対する復旧措置及び内部改修などにより教育環境の改善を図る。 ・カーペット床改修 鳴見台小学校ほか1校 ・高圧受変電設備改修 小江原小学校ほか1校
44		施設課	(10-3-4) 【補助】中学校整備事業費 ・ブロック塀等改修	43,400	学校敷地内に設置しているブロック塀及びレンガ塀で基礎の設置や鉄筋の配筋が建築基準法に不適合となるものを、児童生徒等の安全性を確保するためにフェンスへの取替えや改修を行う。 ・7校(10か所)
45		施設課	(10-3-4) 【補助・単独】中学校整備事業費 ・大規模改造	59,500	学校施設の損耗や機能低下に対する復旧措置及び内部改修などにより教育環境の改善を図る。 ・校舎外壁・屋上防水改修 戸町中学校ほか1校
46		施設課	(10-4-4) 【単独】高等学校整備事業費 ・大規模改造	59,480	学校施設の損耗や機能低下に対する復旧措置及び内部改修などにより教育環境の改善を図る。 ・産振棟外壁改修 長崎商業高校
47		健康教育課	(10-7-2) 【単独】学校給食施設整備事業費 ・学校給食センター建設	5,100	学校給食の献立内容および食物アレルギー対応の充実、老朽化した施設の集約化を図るため、(仮称)長崎市三重学校給食センターを整備し、令和4年1月からの供用開始を目指す。 ・令和2年度 アドバイザリー業務委託 ほか

G3 スポーツ・レクリエーションの振興を図ります

48	拡大	スポーツ振興課	(10-7-3) 社会体育大会出場奨励事業費	12,209	競技力向上を図ることを目的として、各種スポーツ大会に出場する小中学生及び高校生に対し、これまでの派遣費補助金から大会出場奨励金に変更して交付することで、各種スポーツ大会での健闘を称え、本市代表として出場する上位大会での活躍を期待するとともに、更なる競技力の向上及び上位の大会への出場意欲の向上を図る。
----	----	---------	---------------------------	--------	--